

UNISEC ワークショップ2011 衛星WG MTG

2011年度 UNISON代表
東工大松永研 牟田 梓

UNISEC衛星 情報共有の取り組み 第一回発表会

2011年度 UNISON代表
東工大 牟田 梓

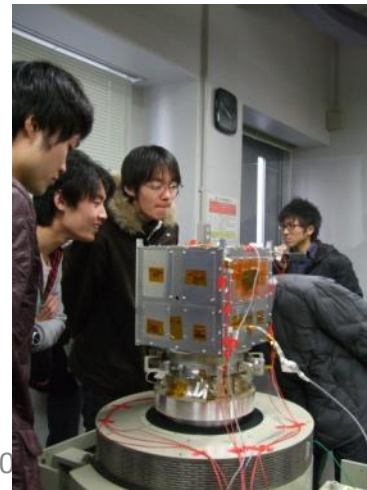
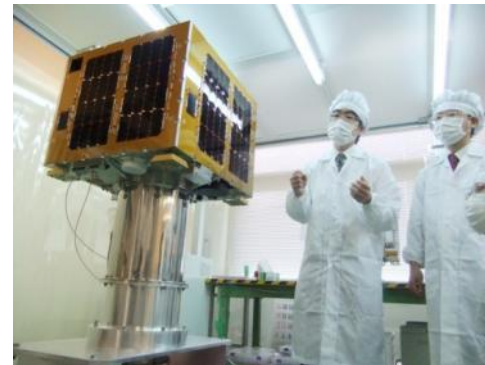
- はじめに
- 放射線試験とは？（筑波大）
- 団体発表1（府立大SSSRC）
- 団体発表2（都立産業技術高専）
- 団体発表3（九工大趙研）
- 団体発表4（東工大松永研）
- さいごに
- アンケート

はじめに



- 2011年現在 17団体14機の衛星を開発中
- (むた調べ。漏れがあったらごめんなさい)

北海道工業大学 佐鳥研究室
 東北大学 吉田・永谷研究室
 東京大学 中須賀研究室
 東京工業大学 松永研究室
 首都大学東京 宇宙システム研究室
 日本大学 宮崎研究室
 東京理科大学 木村研究室
 都立産業技術高専 宇宙科学研究同好会
 創価大学
 筑波大学宇宙技術プロジェクト(STEP)
 帝京大学 宇宙システム研究会
 大阪工業大学 宇宙推進工学研究室
 大阪府立大学 小型宇宙機システム研究センター(SSSRC)
 香川大学工学部能見研究室
 九州工業大学 衛星開発プロジェクト / 趙・豊田研究室
 九州大学 宇宙機ダイナミクス研究室 (SSDL)
 日本文理大学 大江研究室
 鹿児島大学



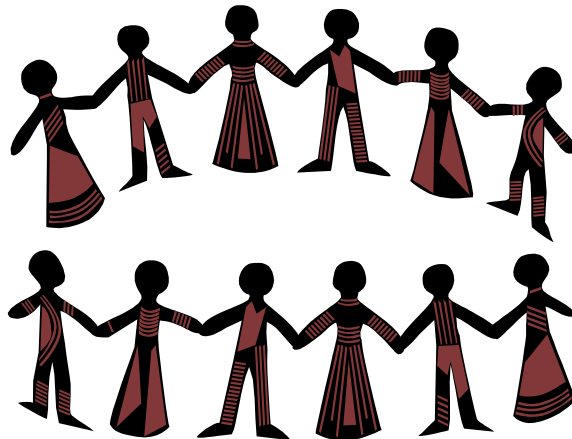
- が、しかし
- 各々がばらばらに衛星開発をしてる？
- 独自衛星間のつながりが薄い。。。

- UNISECとして技術やノウハウを共有できればよりよい開発ができるはず！

- ということで
- 今年度は独自衛星間のつながりを強化
- (けど、開発に大きな支障のない程度に)
- していきたい

この取り組みの目的

- この企画の最終目的
 - UNISEC衛星団体に技術・ノウハウ情報を共有する
- ↓
- 各団体の開発が促進される
 - UNISECとして、なにか一つのことができる基盤を作る
(UNITEC-2?)



これまでの活動内容

- 7月23日(土)[総会]: 衛星WG MTG
 - 各衛星紹介
 - 衛星WGで何をやっていきたいか?
- 10月7日(金): 第一回会議@東工大
 - 目的はなにか?
 - どんな方法がよいか?
- 11月6日(日): 第二回会議@筑波大
 - 問題点・見落としている点はないか?
 - WSで何をやるか?
- 12月9日(金): 第三回会議@九工大
 - 担当に分かれた活動報告

これまでの活動内容

- 参加団体(11団体):
 - 道工大、帝京大、筑波大、東大、東工大、東海大、大阪府立大、慶応大、創価大、首都大、産技高専

- テーマを決めて、発表会を実施
- 発表会で集めたデータを情報としてWEBにアップ

- 発表会
 - 年4回(総会、WSを含む)
- データベース
 - UNISECサーバー上のwikiを使用

- 参加者
 - 誓約書への署名
 - 団体毎で全員参加必須
 - 顧問の先生の書名が必要
 - 1年ごとに更新
 - 団体に1人運営メンバーを出して、運営委員を組織
 - 情報をもらうだけでなく、積極的にUNISECに貢献する情報を提供する姿勢を持っていることが前提
- まだ構想段階なので、みなさんの意見をいただきたいと思っています！

とはいうものの。。。。

発表会で情報共有ができるのか？
どんなWEBの形式がいいか、
やってみないと分からないところもあるよね。。。。？

- この取り組みをより良いものにするための**試験版**
- みなさんへのお願い
 - 衛星開発の情報を得てもらうのはもちろん、
 - 一緒にこの会を作って行く気持ちで
 - 『情報共有はどんな形にしたらより良いものになるのか?』
 - を考えながら聞いていただけると嬉しいです。
 - (会の最後に意見を伺います)

繰り返しになりますが、

- この取り組みの参加者は情報をもらうだけでなく、積極的にUNISECに貢献する情報を提供する姿勢を持っていることが前提
- 本日の発表者は、衛星開発経験も様々
- 自分の団体の開発経験と照らし、どのようにしたらUNISECに貢献できるか、考えてみてください。

良い発表会にしていきましょう！
どうぞよろしくお願いします。

